

CL-6-Ⅲ-08	<b>チーム医療入門</b>	第6学年	前期 選択	0.5単位
担当者	高田 和生・中川 美奈・鶴田 潤・山口久美子			
一般目標 (GIO)	医療現場で働く様々な職種の仕事内容・技術能力・視点を理解する。			
到達目標 (SBOs)	1) 医療現場で働く様々な職種のメンバーを尊重する姿勢を有する。 2) 議論において必要な情報を共有し、協調し、また場合に応じてリーダーシップを発揮し、建設的な議論を促進できる。 3) 専門の視点のみに捕らわれず、患者の立場に配慮した最良なケアを提供する視点を身につける。			
受講心得・ 準備学習等	ワークショップのすべてに積極的に参加すること。			
事後学習・ 復習等	自分の専門の知識・技能の向上を求めだけでなく、幅広く医療に関する書物や報告書等に目を通すように努めること。			
オフィスアワー	教務部を経由してメール等で質問を受け付ける。			

### 授業の形式と各回の内容

授業の形式		ワークショップ(講習・演習・ディスカッション・発表)		
回	項目	内容	担当者	
1 日 目	オリエンテーション		高田・中川・鶴田・山口	
	チーム医療講習 および演習	自己紹介	高田・中川・鶴田・山口	
		インシデント・ケーススタディ	高田・中川・鶴田・山口	
		シナリオをもとにケーススタディ①	高田・中川・鶴田・山口	
2 日 目	チーム医療講習 および演習	地域医療包括システムに関連する講義	高田・中川・鶴田・山口	
		患者の視点を学ぶ(「患者の会」に講師依頼)	高田・中川・鶴田・山口	
		シナリオをもとにケーススタディ②	高田・中川・鶴田・山口	
		プロダクト発表、総括	高田・中川・鶴田・山口	

成績評価 の方法	演習終了前後にアンケート/試験を課し、評価する。
成績評価 の基準	アンケート/試験を採点し、100点換算で60点以上を合格とする。
教科書	必要に応じてプリント、資料等を配付する。
参考書など	実践チーム医療論 ～実際と教育プログラム～ (医歯薬出版株式会社) <a href="http://www.ishiyaku.co.jp/search/details.aspx?bookcode=235570">http://www.ishiyaku.co.jp/search/details.aspx?bookcode=235570</a>